

「特色ある研究実践校」

研究
区分

学習指導一般



<みんなでうまくなることを目指した体育の授業>

特色ある研究実践の概要

【共同研究を受けて】

- 一人ひとりの思いやよさを生かす授業の実践
- 研究教科 ～ 各教科・道徳
- 各学年計画を基にした研究推進
 - ・ 学年ごとに子どもたちに「つきたい力」「めざす子ども像」を設定
 - ・ 各学級一研究テーマを持ち、重点単元を中心に研究実践

研究テーマ

自ら学び、共に高め合う子どもをめざして
～ 一人ひとりの思いやよさが生きる授業の工夫 ～

研究の内容

- 1 子どもたちに学び取らせたい基礎基本の設定
 - 共通の基礎基本 ～ 各学年段階でしっかりと獲得すべき資質や能力
 - 個における基礎基本 ～ 子ども自らが獲得していく資質や能力、個のよさを生かしたい・高めたいという教師の願い
- 2 一人ひとりのよさが生きる学習計画
 - 学習意欲を高める指導の工夫と授業展開の工夫
 - 学習を支える学び方指導、個に応じた指導
 - 個のよさを生かす座席表やカルテの活用
- 3 共に高め合う授業の在り方
 - 個の思いやよさを生かすめあての持たせ方や手立ての工夫
 - ・ 子どもの関心・意欲を喚起する教材の工夫、思いや願いを引き出す動機付け
 - 個の思いやよさが生きる場の設定と、互いのよさに共感し合い、共に高め合う支援の在り方
 - ・ 子どもの実態や学習のねらいに応じた場の設定の工夫
 - ・ 子どもの思いやよさが生きる支援計画（座席表・カルテの活用）
 - ・ 自分のよさ・友達のよさに気付かせるための教師の働きかけ
 - ・ よさを認め、共感し合うための支援の工夫
 - 個の高まりを感じ取らせる評価の工夫
 - ・ 自己評価・相互評価の工夫、次時へ生かす工夫
- 4 個のよさを生かす環境の工夫
 - 木曜タイムの実践
 - ・ 毎週木曜日の朝15分間、各学年ごとに「話す・聞く活動」を中心とした活動の実践
 - 「学習コーナー」の設定と工夫 ～ 学習への興味・関心の高揚

指定等

◇ 平成12年11月2日自主公開

学校名	喜多方市立第二小学校	学級数	18	児童数	550名
校長名	津川紀雄	T E L	0241-22-0465		
F A X	0241-23-1675	Eメール	http://www.akina.ne.jp/~kesd201/		
学校所在地	〒966-0824 喜多方市字六百荊7373				

学校へのアクセス

- JR東日本喜多方駅から約1km、徒歩15分、
- 車の場合は国道121号線、喜多方警察署左折、直進2分右側